

令和7年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	がんばる商店街支援事業				事業番号	015-011	
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	地域産業		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出		
			有	取組の方向性	②中小企業による新事業の創出				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.3	
			有	取組	中小企業の資金調達の円滑化				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			堺産業戦略					
3	事業開始年度			平成 13 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			地域商店街活性化法等					

事業の概要

5	事業の実施主体		本庁						
6	事業の対象		市内商店街（約67か所）、小売市場（2か所）、まちづくり会社及び地域住民					対象数	単位
								—	—
7	事業の目的		地域の住民やコミュニティのニーズに応える取組等を後押しし、商店街等の活性化を促進する。 また、地域住民の買物環境の利便性や地域の安全性の向上を目的に、商業振興上有益な共同施設の維持整備等を支援する。						
8	事業内容		◆商店街等ソフト事業支援事業 商店街等が、地域の住民やコミュニティのニーズに応えるために取り組む自主的なソフト事業を支援 ◆商店街等空き店舗活用支援事業 商店街等が主体的に実施する空き店舗を活用した取組を支援 ◆中心市街地まちづくり支援事業 中心市街地活性化協議会や意欲ある事業者等が、自主的、主体的に取り組む地域全体のまちづくり及び賑わい創出に資する事業を支援 ◆商業共同施設維持管理等支援事業 商業振興上有益な共同施設を整備又は維持管理するための経費の一部を支援 ◆商店街街路灯等電気料金支援事業 防犯機能を果たしている街路灯等の電気料金の一部を支援						
	※国・府の基準より上回って実施した内容								
9	主な支出先		市内商店街等						
10	公民連携・協働事業								

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	事業主体（商店街等）が補助事業実施時に選択する目標の達成率	%	目標値	80	80	100	100
			実績値	86	86		
			達成率	108%	108%		
当該指標を選定した理由	各支援事業を活用する際に事業主体（商店街等）が選択する目標は、商店街における売上増加や通行量増加、商店街に対する満足度向上等を指標としており、これらの目標達成率は商店街の活性化度合を示すものであるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	事業主体が選択した目標値（通行量・アンケート調査結果等）を達成した団体の割合						
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	商店街等ソフト事業支援事業件数	件	目標値	11	12	12	
			実績値	12	13		
			達成率	109%	108%		
当該指標を選定した理由	商店街等において、地域住民やコミュニティのニーズに応えるソフト事業の実施を支援することにより、商店街の活性化に寄与するため						
目標値の設定根拠・算出方法	利用実績を踏まえ、直近3か年の実績値の平均値12件を目標とする。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	がんばる商店街支援事業	事業番号	015-011
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。				(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度				令和7年度		
			決算		決算		当初予算		決算		当初予算		
		事業費 (a)		64,703		33,737		53,107		36,826		52,458	
		国支出金		29,207		0		0				0	
		府支出金		0		0		0				0	
		市債		0		0		0				0	
		その他 (産業活性化基金繰入金)		0		7,763		0				0	
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0				0	
		一般財源		35,496		25,974		53,107		36,826		52,458	
14	人件費 (b)		16,728		13,689		13,527		13,527		13,692		
15	年間経費 (c)=(a)+(b)		81,431		47,426		66,634		50,353		66,150		
事業費の内訳												(単位：千円)	
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費		うち 一般財源	項 目	年度		事業費		うち 一般財源
		普通旅費		R6	決算	63	63	商業共同施設維持管理等支援事業補助金	R6	決算	0	0	
				R7	予算	353	353		R7	予算	2,000	2,000	
		商店街活性化推進委員会負担金		R6	決算	17,000	17,000	商店街街路灯等電気料金支援事業補助金	R6	決算	11,823	11,823	
				R7	予算	17,000	17,000		R7	予算	17,000	17,000	
		商店街等ソフト事業支援事業補助金		R6	決算	6,275	6,275	その他 (通信運搬費・郵便料・研修参加負担金・謝礼金)	R6	決算	46	46	
				R7	予算	10,000	10,000		R7	予算	105	105	
		商店街等空き店舗活用支援事業補助金		R6	決算	0	0		R6	決算			
				R7	予算	4,000	4,000		R7	予算			
		中心市街地まちづくり支援事業補助金		R6	決算	1,619	1,619		R6	決算			
				R7	予算	2,000	2,000		R7	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	区 分			単位	令和5年度
					令和6年度
	①	商店街等ソフト事業支援事業件数		件	12
	②	上記①にかかる年間経費		千円	7,258
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	604,833
算出についての説明等		②年間経費は、商店街等ソフト事業支援事業補助に係る人件費と当該補助金支出額の合計			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	商店街等は、販促事業や集客イベント等の従来のソフト事業のみならず、各商店街等を取り巻く環境や地域ニーズを考慮しながら、万博の機運醸成やSDGsに資する取組、イルミネーション等の地域に密着した事業を実施している。 地域に根差した商店街等の持続的な発展に繋げるべく、大阪府等とも連携しながら、変革意欲のある商店街等を重点的に支援した。 前年度に比べ、商店街等ソフト事業支援事業の事業件数が増加したものの、単位当たりの補助金支出額についても増加したことから、単位当たり経費が増加した。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	長引く物価高騰などにより商店街等が厳しい経営環境である中、地域のニーズを踏まえた自主的なソフト事業を支援することで、住民の身近な「買物の場」としてだけでなく、「様々な世代が共に暮らし、働き、交流する場」への変革を促し、商店街等の活性化の促進に寄与した。 あわせて、商店街等が主体的・積極的に実施する、地域住民の買物環境の利便性や地域の安全性の向上に資する事業を支援することで、商店街のイメージアップに繋がり、安全で安心して過ごせる商業地の形成に寄与している。